

第46回日本医学放射線学会秋季臨床大会

特別講演&市民公開講座のご案内

開催日：2010年9月19日(日)

会場：パシフィコ横浜 受付・開場13:00～
会議センター1階・メインホール

ここでお知らせする「特別講演」と「市民公開講座」は第46回日本医学放射線学会秋季臨床大会のプログラムの一部ですが、どなたでも無料で参加いただけます。事前予約等も必要ありません。当日、会場にお越しください。

入場無料
予約不要

プログラム

特別講演

13:30～14:30

司会 福田国彦 (東京慈恵会医科大学)

「源氏物語、この素晴らしい世界」 林 望 氏

市民公開講座

14:45～16:30

司会 遠藤啓吾 (群馬大学)

片田和広 (藤田保健衛生大学)

- 知ってトクする 暮らしのなかの放射線
東嶋和子氏 (科学ジャーナリスト)
- 乳がん治療における放射線治療の現況
山下 孝 (癌研有明病院 顧問)
- 症状緩和のためのインターベンショナルラジオロジー
滝澤謙治 (聖マリアンナ医科大学)
- 前立腺癌：日本の現状—放射線治療はどこまで治せるか—
青木 学 (東京慈恵会医科大学)

★裏面に演者からのメッセージを掲載しました。



交通のご案内

駐車場はみなとみらい公共駐車場をご利用ください。

■最寄り駅から

- ・みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩3分
- ・JR線・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩12分、バスで7分、タクシーで5分
- ・横浜駅よりタクシー7分、シーバス(船)で10分

■電車でお越しのお客様

東京駅より約30分、渋谷より約30分、新宿より約32分：みなとみらい駅へ
・東京駅よりJR東海道線を利用、横浜下車し、みなとみらい線に乗り換え
・渋谷駅より東急東横線(特急)利用(みなとみらい線へ直通運転)
・新宿駅よりJR湘南新宿ラインを利用、横浜下車、みなとみらい線に乗り換え
*JR京浜東北線、横浜市営地下鉄の場合は、桜木町駅をご利用ください。

- ・第46回日本医学放射線学会 HP
<http://www.jikeirad.jp/jrs46/minasama/minasama.html>
- ・日本医学放射線学会広報委員会

第46回日本医学放射線学会秋季臨床大会 特別講演&市民公開講座



特別講演

司会 福田国彦（東京慈恵会医科大学）

13:30～14:30

「源氏物語、この素晴らしい世界」 林 望 氏（作家、書誌学者）

（14:30～14:45 休憩）

市民公開講座

司会 遠藤啓吾（群馬大学）／片田和広（藤田保健衛生大学）

14:45～15:15

知ってトクする 暮らしのなかの放射線

東 嶋 和 子

（科学ジャーナリスト、筑波大学非常勤講師）

生命は自然界にある放射線と共存し、進化を遂げてきました。人間が放射線を見つけたのは約百年前に過ぎませんが、今では医療、工業、農業、環境・資源といった様々な分野で放射線が利用され、暮らしになくてはならない技術になっています。講演では、意外と知られていない放射線利用について「へー！」と驚く事例をご紹介します。



15:15～15:45

乳がん治療における放射線治療の現況

山 下 孝

（癌研有明病院 顧問）

乳がんの部分だけを切り取って、再発するかもしれない温存された乳房には、副作用を減らした放射線を照射する乳房温存療法が主に行なわれています。最近の放射線治療機器と照射技術などの進歩・普及により、放射線治療が発展してきたお陰です。一方、乳がんでよく起こるリンパ節、骨そして脳などの転移に対しても放射線治療は緩和治療として重要な役割を果たしています。手術や抗がん剤などの併用がさらに重要になっています。



15:45～16:00

症状緩和のためのインターベンショナルラジオロジー

滝澤 謙 治

（聖マリアンナ医科大学放射線医学講座）

インターベンショナルラジオロジー（IVR）とは、画像診断所見をもとに局所麻酔で行われる局所治療であり、血管内カテーテル操作や病巣への直接穿刺によって施行されます。この治療法の利点として、即効性であること、また外科手術と比較して患者さんに身体的負担が少なく、高齢者を含め適応範囲が広いことが挙げられます。

今回、最近注目されている癌緩和治療のための IVR、またマスコミでも取り上げられている骨セメント治療について講演させていただきます。



16:00～16:30

前立腺癌：日本の現状—放射線治療はどこまで治せるか—

青 木 学

（東京慈恵会医科大学放射線医学講座）

最近ではご家族や知人など身の回りに多くの前立腺がんの患者さんを見かける様になりました。PSA スクリーニングや最新の治療法などが新聞・テレビ等で紹介される一方、外来にいらっしゃる患者さんの半分は進行している、というのが現状です。前立腺がんと診断されたらどのように対処すればよいのか、また放射線治療でどこまで治せるのか、手術後の再発はどうすればよいかなどについて最新の結果を踏まえてご紹介したいと思います。

